

アンケート結果をプレスが評価！

「理系でよかった」が8割

2007年9月3日の朝日新聞27面に掲載

女子大の理系女性の卒業生は、3分の2が子育てに追われながら、フルタイムで仕事を続けている人も半数にのぼり、生活への満足度も高いことが、日本女子大が自校の卒業生に尋ねた調査でわかった。「仕事と子育てを両立を両立している人が予想以上に多かった」(同大)という。

文部科学省の支援を受けた「女性研究者マルチキャリアパス支援モデル」事業の一環で調査。家政学部の理系学科と理学部の28～47歳の卒業生367人が回答した。結婚している人は76%。子供がいる人は全体の65%で、1人が24%、2人が33%、3人以上が8%だった。

フルタイムで働いている人は46%で、パートタイムは13%、専業主婦は29%だった。勤務先は民間企業が39%、大学・教育関係が13%。民間企業で働く人の職種の内訳は、システムエンジニア(25%)と研究開発(17%)が多かった。

今の生活の充実・満足度(100点満点)は70点以上が72%で「理系を選択してよかった」も79%。結果について同大の小舘香椎子教授は「理系は専門性が高く、能力が発揮しやすいからでは」とみる。

(朝日新聞9/3朝刊27面より抜粋)

